

橋梁通信

橋 技術 そして文化



緊張感に満ちた現地調査

国土交通省中部地方整備局は7月11日、国道1号清水立体尾羽第2高架橋の落橋事故を受け、同事故調査委員会(委員長・館石和雄・名古屋大学教授)と初会合を開いた。現地調査は、館石委員長と白戸真大委員(国土技術政策総合研究所・橋梁研究室長)、事務局などを計10人で実施。その後の初会合では、

事故調査委が始動 静岡の鋼箱桁落下

廣畠幹人委員(大阪大学准教授)がリモート参加した。館石委員長は現地調査後、報道陣に「非常に大きな事故が起きたことを残念に思う。原因調査には一定の時間がかかる。委員らと協議して、早期の原因究明と再発防止策の確立に努めたい」と話した。初会合では事務局(静岡国道事務所など)から

AWT工法「三方良し」と評価 耐候性鋼材橋梁の塗替え基準に

NEXCO西



AWT工法を検証した西日本高速道路のトラス橋(開発者提供)

同社は昨年度まで数年間をかけ、南九州道・飯牟礼橋(鹿児島県)で同工法の実験的な施工とデータ取りを行い、その結果について、同

社技術本部接環境部の

2023年(令和5年)8月1日(火)
発行所 株式会社橋梁通信社
〒101-0051 東京都千代田区
神田神保町1-64 神保町ビル
電話 03(6715)7234 FAX 046(232)2875
info@a-kyoryo.com
<https://kyoryo2.com>
インスタ(a.kyoryo)始めました

耐候性鋼材の塗分を含むさびを極限除去する「アプレシブウォータージエットリートメント工法」(AWT工法)を4社と共同開発した西日本高速道路会社(大阪市北区、前川秀和社長)は、2024年度末までに同工法の要領化を目指す方針を決めた。品質など「三方良し」と判断したため、今年度から塗装で重度腐食した耐候性鋼材橋梁3橋の塗替え工事の素地調整に適用する。今後はこうした素地調整でAWT工法を標準化する。橋梁通信社の取材に答えた。



上田部長

上田武志部長は、①品質のいずれも、従来工法(プラスチック水洗いの繰り返し)より優位性を認め、「三方良しの工法」と本取材に答えた。

同社内では、耐候性鋼材橋梁のストックが約80橋に上る。点検・診断結果では、現時点で少なくとも10橋で安定さびが形成されず、重度の異常さびの発現を確認した。今年度からの2か年で施工に着手するのは、高知道の久保が内橋と松久保橋、南九州道の下谷口川橋(鹿児島県)の3橋。上田部長は今後について、「リーズナブルで優れた工法を他の道路管理者に普及させるのは、高

a程度の超高压水流に研削材ガーネットを混合し

た超高压水流体を噴射することで、耐候性鋼材

の塗類を含むさびを高効率で極限除去する。

同工法は、250 MPa程度の超高压水流に研削材ガーネットを混合し

て勧められる」と話した。

オーダージェット(AWJ)工法を応用したもの。

同社、同大、池田工業(富山県魚津市、杉野良曉社長)、富士技建(大

阪市淀川区、京極建設社

哉社長)、スギノマシン(富山県魚津市、杉野良晓社長)、富士技建(大

阪市淀川区、京極建設社

哉社長)が共同開発した。

速道路会社の役割」と説明。「更なる安全性を確保できれば、自信をもつて勧められる」と話した。

既存技術・アプレシブ

オーダージェット(AW

J)工法を応用したもの。

維や高合金、複合材など

の高精度切断に使われる

工具・アプレシブ

オーダージェット(AW

J)工法を応用したもの。

同社、同大、池田工業

(富山県魚津市、杉野良

晓社長)、富士技建(大

阪市淀川区、京極建設社

哉社長)が共同開発した。

速道路会社の役割」と説

明。「更なる安全性を確

保できれば、自信をもつ

て勧められる」と話した。

既存技術・アプレシブ

オーダージェット(AW

J)工法を応用したもの。

維や高合金、複合材など

の高精度切断に使われる

工具・アプレシブ

オーダージェット(AW

J)工法を応用したもの。

維や高合金、複合材など

の高精度切断に使われる